

日土小学校と松村正恒展

— 保存再生された木造校舎 —

二〇二一年一月三日(土) — 二〇二一年一月二十五日(日)

開館時間：二〇時～七時(入館は二六時半まで)
入館料：二〇〇円 会場：大阪くらしの今昔館企画展示室

休館日：12月6日、13日、19日、20日



大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館



GALLERY A+ ギャラリー・エー・プラス
©TAIZOU FURUKAWA

ひづち まつむらまさつね 日土小学校と松村正恒展

—保存再生された木造校舎—

2011年12月3日(土)-2011年12月25日(日) 10:00-17:00(入館は16:30まで) 休館日:12月6日、13日、19日、20日
入館料:200円(*中学生以下、障害者手帳持参者、市内在住の65歳以上は無料(要証明書提示))

日土小学校修復の意義

青山学院大学教授・博物館明治村館長
鈴木博之

八幡浜市立日土小学校は、市の職員として勤務していた建築家松村正恒によって設計された戦後木造建築である。中校舎が1956年、東校舎が1958年にそれぞれ竣工している。この建築を文化財的な価値を損なうことなく修復して、現役の小学校として活用しつづける試みがなされた。これは戦後木造建築を文化財として扱う最初の例であった。

そうした判断が下されるにいたった理由は、『文藝春秋』誌上で設計者松村正恒が「建築家ベストテン—日本の10人—」に選ばれ、日土小学校に付む彼のポートレイトが掲載されたこと、この建物が優れた学校建築の例として『建築学大系』等に掲載紹介され、最近では2003年刊の『建築設計資料集成』に復活・掲載され、その価値が再評価されていること、また、近代建築の保存と記録を目指す国際組織、DOCOMOMO Japanによる「DOCOMOMO Japan 20選」のなかに選定されていることなどによる。改修に際しては国内外のさまざまな団体から要望書も寄せられた。

日土小学校は戦後教育の理念を体現しようとした試みであり、クラスター型の教室配置によって両面採光を可能にしており、それを戦後の厳しい経済状況のなか、断面形状の小さい部材を用いた木造建築として実現している。また、校舎南面を流れる喜木川に張り出す配置計画は自然とのふれあいを感じさせ、自由な教育への配慮が窺われた。

修復に当たって、地域の教育施設として活用されつづけることが地元の期待であり、そこでは先端的教育水準を確保することが求められていた。一般に建築物の活用・継承を考える際には、その建物の立地、基本的構造、計画的な機能構成、細部意匠と仕上げなどの特質を十分に把握しておくことが重要である。日土小学校校舎は、配置計画・構造形式の継承、構造補強、材料の保全、新機能の導入などを両立させて実施された。地元の建築家のチームが調査と計画に当たり、戦後木造建築であるモダニズム建築の文化財的価値を維持しつつ、高度な教育施設としての機能も保持しつづけるという課題を解決した。

戦後木造建築であるモダニズム建築の文化財的価値を維持しつつ、高度な教育施設としての機能も保持しつづけるという課題が、今回の修復工事の枠組みを構成していた。こうした課題はわが国の建築修復事例においてははじめてのものである。戦後木造建築として初の重要文化財建造物の指定を目指した本工事がもたらすものが、わが国の文化財建造物保存修復事業に新しい可能性を示すことを願っている。



1 Gallery A*(東京)展示風景 2 教室内の風景 3 昇降口(増築部分) 4 階段(撮影:古川 泰造)

■講演会「松村正恒の思想」

日時:2011年12月4日(日)13:30-15:30(13:00開場)
会場:住まい情報センター 5階研修室
講師:神戸芸術工科大学教授 花田佳明氏
参加費:無料
申込:当日先着順(70名)

<関連イベント>※大阪くらしの今昔館主催のイベントではありません。

●「八幡浜市立日土小学校 校舎見学会」

2011年12月25日(日)に八幡浜市教育委員会による現地見学会が行われます。詳細は下記の八幡浜市HPをご参照ください。
<http://www.city.yawatahama.ehime.jp/03jyouhou/syugaku/hiduti/hiduti.htm>

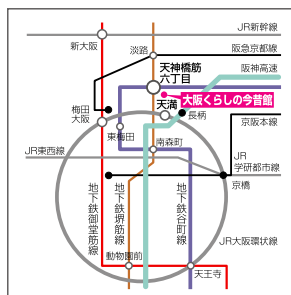
大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館

〒530-0041 大阪市北区天神橋6-4-20 住まい情報センター8階
TEL:06-6242-1170 FAX:06-6354-3002
<http://house.sumai.city.osaka.jp/museum/>
常設展 一般:600円(団体540円)/高・大生:300円(団体270円)

■交通案内

- 地下鉄谷町線、堺筋線、阪急線「天神橋筋六丁目」駅下車3号出口より住まい情報センター建物地階へ連絡エレベーターで8階へ。
- JR大阪環状線「天満」駅から北へ徒歩7分



主催:大阪くらしの今昔館(大阪市立住まいのミュージアム)
GALLERY A⁴ ギャラリー エークウッド
(東京都江東区新砂1-1-1 竹中工務店東京本店1F)

特別協力:愛媛県八幡浜市教育委員会
協力:愛媛県八幡浜市立日土小学校
神戸芸術工科大学花田佳明研究室
和田建築設計工房、ATELIER A&A
東京大学生産技術研究所腰原幹雄研究室